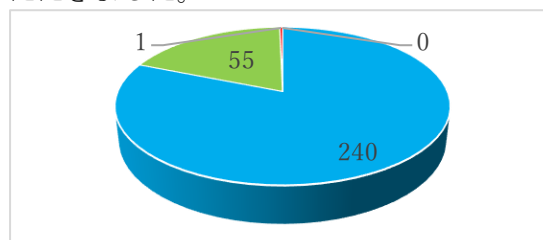


令和3年度 Web学校評価【11月】のまとめ

- 1 方法 まちこみアンケート機能
- 2 期間 令和3年11月26日（木）～10月29日（月）
- 3 問い 「学校は、この一ヶ月の教育活動を適切に行っていたか？」
- 4 結果 296人の保護者の方から回答をいただきました。

適切である	240人（81.1%）
やや適切である	55人（18.6%）
あまり適切でない	1人（0.3%）
適切でない	0人（0.0%）



5 コメント&回答

【学習関係】

- ◇夏休み同様、任意参加での勉強会はあるのでしょうか？
- ◇現在の西中学校の学力レベルが、市内でどの辺にいるのかを知りたいです。
- ◇音楽の授業について質問です。合唱はいつから再開されますか？市内の他校では文化祭で合唱コンクールも行われたと聞きました。調理実習も再開されて子供はとても楽しかったと申しておりました。今のうちにというのは少し不適切な言い方かもしれませんが、子どもには通常の学校生活を味わってほしいです。卒業式ですが、在校生も出席できますか？現段階での判断で構わないので知りたいです。
- ◇体育の授業を参観しました。暖房をつけていると言っていますが、保護者が防寒着を着てちょうどよいくらいで、うちの子がそうなんですが、ほかにも短パン短シャツは寒い子もいると思います。そろそろジャージにしてください。今、風邪をひいているのですが、風邪も長引いてなかなか治りません。
- ◇テストについてですが、テストを受けているとき、監督官の先生が何回も物音をたてたり、独り言を言ったりしている先生がいらっしゃるそうです。みんな真剣に受けておりますので少し抑えていただきたいです。

冬休みの学習会等は学年ごとに計画しております。詳細が決まり次第お知らせします。

学力のレベル（例えば市内の順位等）については、他校と比較する材料がないため分かりません。順位は分かりませんが、共通で実施している標準学力検査（NRT）や、国・県の学力テストの結果では、本校は、国や県、市の平均値より高い位置にあります。いずれにしても一人一人の力を高められるよう日々の授業改善、家庭学習の習慣等、学力向上に努めます。

コロナ対策が緩和され、様々な教育活動が可能となっています。合唱も再開しています。卒業式も全校生徒が参加する形で計画しています。体育は、種目が変わり、今はトレパントレシャツで行っています。テスト監督の在り方についても全教員で再確認します。

【校内外の生活】

- ◇下校時マスク着用していない子がいます。ワクチンを受けたからといってかからないわけではないのできちんと着用してほしいです。
- ◇傘がなくなって濡れて帰ってきました。ビニール傘ではないし、イニシャルが書いてありました。間違いや盗難がないように、どのような対策を取っているのでしょうか？

学校では、コロナ対策は引き続き指導しています。ご指摘のとおり、感染者数が激減したからといって安心できる状況ではないと認識しています。新しい形のウイルスの出現にも注視しています。コロナに限らず、例えば交通ルールや社会の規範意識に関わる事柄で大切なことは、学校を離れた時に「正しく行動できる人間であること」だと思っています。誰も見ていないところで、正しい行動が取れる生徒の育成に努めます。このことは学校の指導だけでは限界があります。是非、ご家庭でも話題にしていいただければ助かります。

傘は、学級ごとに生徒玄関の傘立てを利用することにしています。また、間違ったりしないよう呼びかけています。旧校舎時代は、ポリの傘バケツを毎回教室に運んでいましたが、その頃に比べ、紛失したりすることはほとんどなくなっています。万が一私物が無くなった場合は、出来るだけ早く先生に申し出て、間違って持っていった生徒がいらないかどうかを聞いてもらうことが大事だと思っています。これとは別に最近の傾向として、忘れ物や落とし物を取りに来ないということが気になっています。自分のもの、他人のものを区別し、大切にする心も育てたいです。

【部活動】

- ◇部活について、時間の変更など連絡が遅いです。特に休みに行くと時間の変更になっていたり、何回もいかなければならない時があります。これから雪が降り、寒くなるのでそういった連絡は早めにしていただけないのでしょうか。お願いいたします。

部活動の予定については、各部ごとに出来るだけ早く、正確に伝えるよう努めています。しかし、どうしても急な変更などもあり、一部の部でその連絡が徹底しないことがあるようです。休みの日の予定は、事前に予定表やホワイトボードを使って周知したり、部によってはマチコミを活用しています。また、父母会独自のネットワークを活用している部もあります。

本格的な冬に入ります。生徒が何度も家と学校を往復したり、寒い中長時間待つことのないよう事前の連絡の徹底に努めます。

【丸ごと参観日ほか】

- ◇丸ごと参観日では、生き生きとした子どもたちの様子や作品を見ることができ、行ってよかったです。普段の学校の出来事を子どもからはほとんど聞けないので、こういう場があるのはありがたいです。
- ◇同じ日に授業とNCMを見ることができてとても良かったです。

- ◇参観日でたくさんの展示物を見せていただき、充実している様子が伝わってきてとてもうれしく思いました。本当にありがとうございました。
- ◇まちこみで学校での出来事が知れて楽しいです。また、まるごと参観日は作品や授業姿等楽しく見させてもらいました。
- ◇いつも大変お世話になっております。先日の西中丸ごと参観日では、久しぶりに学校生活を見ることができ良かったと思います。また、最後の西中祭を見ることができなかったのも、西中祭の後半、西中カルチャーミーティングを楽しみにしていました。コロナが落ち着いたのも、カルチャーミーティングで合唱が見たかったです。いろいろな行事が縮小された2年間だったので、最後の思い出に団結して感動する合唱が見たいと思います。
- ◇丸ごと参観日では、子どもたちの授業風景や展示物、新校舎内をゆっくりと見させていただきありがとうございました。丁寧でわかりやすい地図のおかげで隅々まで探検でき、とても楽しく過ごすことができました。体育館での発表はVTRの音が聞こえずらく残念でしたので、次の機会には、短時間でも舞台の上での子供たちの発表を見せていただければと思います。
- ◇まるごと参観日で、2学年の廊下に掲載してあった職業に関する調べ学習を拝見しました。とても良かったです。職業体験等の一環として、1年生へも紹介して意識付けしてほしいです。

丸ごと参観日並びに西中カルチャーミーティングにご来校いただきありがとうございます。同日同時間に来校者が集中しないようにするというねらいで西中祭を分散開催とし、丸ごと参観日と保護者集会を分離して行いました。結果約300人の方が、3日間にほぼ均等に分かれて来校いただきました。授業や展示、学年発表等自由に参観いただき、概ね良好な感想をいただいております。中には「合唱が聴きたかった」との声もありましたが、県・市のガイドラインで、合唱は行えないことになっていましたので、ご容赦ください。（文化祭で合唱コンクールを行った学校があったようで驚いています。）当時は、授業でも行事でも合唱は不可となっておりましたので本校では実施しておりませんが、今後は音楽の授業や行事、集会等で合唱の機会を増やし以前のように「歌声の響く西中」を目指します。

学年発表は、それぞれの学年の中央委員会が中心になり企画・発表しました。学年の発達段階に応じて、工夫を凝らしたい発表だったと思っています。ただし、コロナ禍でどうしてもVTRによる発表が多くなってしまいました。中でも1学年のVTR発表の音声聞き取りにくく、大変不快な思いをされたと思います。改めてお詫び申し上げます。12月10日の合同保護者集会の1学年部会場で再度VTRを流す予定としています。各教科の展示、総合の成果（職業調べ）等も、学年を越えて鑑賞し、それぞれに刺激を与えています。

今後、コロナがどのような展開をするかは分かりませんが、来年度は、全校生徒、保護者、地域の方々が新校舎に集える行事を実施したいと考えています。

【その他】

◇2年生では修学旅行の自主研の班が決定されたようですが、その班の決め方に疑問があります。娘の班は、7人班ですが、男子5人と女子2人になったようです。学年やクラスで、男女の人数に差があるのであれば分かりますが、2学年は「そのような事はありません。また、別の班では女子の人数が多い班もあるようです。なぜ、このような男女比の班ができたのでしょうか。決定した先生からの説明はなく、娘は戸惑っています。まだ、自主研についての活動はしていないようなので、可能であれば班を作り替えてほしいです。不可能であるならば説明がほしいようです。お手数をおかけして申し訳ありませんが、よろしくをお願いします。

◇今月もありがとうございました。

2学年では、現在修学旅行そのものの計画中で、自主研の班はまだ決めていません。

ご指摘の班は、いわゆる後期の生活班です。学校では生活班と係班があり、それをクロスさせる「複線型」の班編制をしています。(全ての生活班に、係が配置され、各々の役割を担う)

係を決める際は、男女にこだわらず自分の希望を優先するので、どうしても男女比のバランスが悪くなりがちです。逆に男女比を重視すると、やりたくない係をやる生徒が出る可能性が高くなります。学校では、それらのバランスを考えながら様々な活動のグループ分けを考えています。

なお、修学旅行については、現時点では、2年生、1年生ともに「東京方面」で計画しています。感染リスクを考慮し、より安全な旅行を行うために様々な角度から検討中です。また、実施にあたっては、保護者のご意見を聞きながら準備を進めていきます。

いずれにしても、学級でその趣旨が正しく伝わらず、不安(不満)に感じた生徒がいたことをお詫びします。班編成や修学旅行、その他学校での様々ことは、学年・学級で分かりやすく説明し互いに納得しながら進められるよう努めて参ります。

6 結びに

Web学校評価【11月】への回答ありがとうございました。

早いもので、あと一ヶ月足らずで令和3年が終わります。コロナ禍にあって、あれこれ工夫し、ご協力いただきながら何とか乗り越えてきました。

本格的な冬を迎えて、新たな課題が生じるかと思いますが、保護者の皆さまのご協力を得ながら更に前進したいと思います。「安心して登校し満足して下校できる、笑顔あふれる学校」のために今後ともよろしくお願いいたします。

令和3年12月3日

青森市立西中学校 校長 今別幸司